

ICI News Letter

2006年度

発行日 2月7日

「JEC神学」研究資料カタログ

KBI 教師会「終末論研究」発表レジュメ

電子メール講義録
「終末論」解説シリーズ

DVD 講義録
「終末論」要約版

DVD 講義録
「終末論」詳細版

JECにおいては、先生方の中に種々の賜物が溢れていると思います。私自身の重荷としまして、JECにおいて「神学的」側面から、ささやかながら貢献をすることができたらと願っています。

上記のものは、共立基督教研究所での学びを終えて、再びKBIで教えさせていただくようになりました。ここ十数年にわたります「エリクソン神学における終末論研究」の「足跡」でもあります。関心のある方は、安黒までご連絡ください。必要な資料等がありましたら、ご相談ください。その見直しもさせていただきます。注文後にマスター資料から印刷・製本・コピーをさせていただきます。

福音主義神学の「終末論」における多様性を学ぶ

本来は、昨年の春の日本福音主義神学会春期研究会議が、西宮にありました関西聖書学院の旧校舎で予定されていましたが、奈良の生駒への引越し計画の時期でもあり、一年間延期されてきました。昨年度は“Christian Spirituality: Introduction”のテーマで、全国研究会議への導入にもなり、有意義な研究会議でした。

今回は、「宣教と神学: ユダヤ人伝道」というテーマとなりました。宣教のパス(情熱)と神学のロゴス(論理)は、私たち福音主義者にとって二本の柱です。二十世紀は、宣教と神学が深い対話の中で、出会いを経験してきたと言われています。その具体的表現が、1974年のローザンヌ会議でまとめられました「ローザンヌ誓約」です。福音主義者の世界宣教におけるマグナ・カルタ(大憲章)と言われています。

ローザンヌ運動における「継続研究会議」で、個々の課題の検討が重ねられています。それらは「誰もが知りたいローザンヌ宣教シリーズ」とい



エリクソン来日講演会：関西学院同窓会館

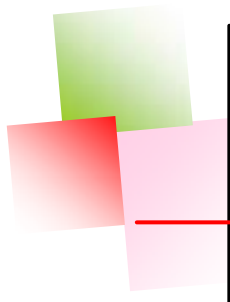
うかたちで、関西ミッション・リサーチ・センターから「種々の研究会議の成果」として多くの小冊子が刊行されています。

今回は、まもなく刊行される予定の「ユダヤ人伝道: 教会の召し」という小冊子を念頭に、関西にある福音派の代表的な神学校において「終末論」の講義にあづかっておられる組織神学の教師の方に、それぞれの立場で発題を依頼しております。

JECとKBIにおける「終末論」理解における幅を知る

JECやKBIの交わりにおいても、「終末論」の理解においては、少し幅があるのではないかと思います。千年王国説につきましては、ほぼ「千年王国前再臨説」の方が多いと思います。しかし、その「再臨が大患難の前なのか、後なのか」につきましては、意見が分かれると思います。幅のある理解を包摂しつつ交わりを維持するところに「大人としてのJEC」の特徴が

あるとも思います。このあたりの議論につきましても、頭を柔らかくして、フラー神学校の新約神学教授でありましたG. E. ラッドやM. J. エリクソンが主張しています「大患難後再臨説」のバランスのとれた丁寧な聖書解釈に耳を傾けていくことは、JECにとっても、今後の福音主義神学の展開においても大切なことではないかと思っています。



日本福音主義神学会 西部部会 春の研究会議・総会のご案内

Mission & Theology : Jewish Evangelism

1. 日時 : 2006年 4月24日 (月) 10:00am - 4:30pm

2. 場所 : 関西聖書学院 (KANSAI BIBLE INSTITUTE)

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1 【TEL.0743-70-8600】

3. 主題 : 宣教と神学 : ユダヤ人伝道の神学的位置づけ

今回は奈良に移転しました「関西聖書学院」の新校舎で開催されることとなりました。MTCのコースを持ち、宣教に深い関心を寄せるこの神学校で歴史を通じて“ホット”なテーマである「ユダヤ人伝道」を、神学会を構成している特色のある幾つかの神学校から「終末論－千年王国説－ユダヤ人伝道の位置づけ」の神学的視点を紹介しあい建設的な対話と議論を通じて会員相互の理解を深めることができたらと考えています。

4. プログラム (敬称略)

10:00 受付:(10:00-10:30 理事会)

10:30- 10:40 開会礼拝: 賛美・祈り(福田充男)・歓迎の言葉(大田裕作)

【 発題 】

10:40- 10:50 研究会議導入・午前の集会進行(福田充男)

10:50-11:15『歴史的前千年王国説とユダヤ人伝道の神学的位置づけ』 安黒 務

11:15-11:40『漸進的ディスペンセーション主義の前千年王国説と

ユダヤ人伝道の神学的位置づけ』眞鍋 孝
休憩 10分

11:50-12:15『後千年王国説とユダヤ人伝道の神学的位置づけ』 瀧浦 滋

12:15-12:40『無千年王国説とユダヤ人伝道の神学的位置づけ』 市川康則

12:40 - 1:30 昼食 1:30 - 2:00 総会

2:00 - 4:00 【 パネル・ディスカッションと質疑応答 】 : 司会 正木牧人

主題 -ユダヤ人伝道の神学的位置づけ-

パネラー: 研究発表者と他の神学校の組織神学教師も加えて

4:00 - 4:30 閉会礼拝: 感謝・賛美・献金・祈り

(コーディネーター: 眞鍋、福田、正木、安黒)